

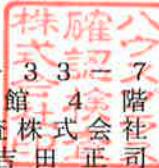


試験結果は以下のとおりであることを証明する。
平成31年3月19日

受付日：平成30年12月19日
受付番号：HP19-KT006

接合部性能試験成績証

東京都港区芝5-3-3-7
徳栄ビル本館4階
ハウスプラス確認検査株式会社
代表取締役社長 吉田正司



1. 接合金物名称	「羽根10ボルト用」
2. 試験依頼者	株式会社 タナカ 〒300-4111 茨城県土浦市大畑702-1
3. 目的	当該接合金物を用いた接合部の短期基準接合耐力(引張)を評価する。
4. 試験内容	柱頭柱脚接合部及び横架材端部接合部(中柱型)の引張試験 なお、準拠する試験方法・評価方法は、ハウスプラス確認検査株式会社制定「木造建築構造試験事業における接合部性能試験業務方法書(平成21年4月1日制定)」による。
5. 試験体仕様	<p>1) 接合金物 「羽根10ボルト用」 材質: 以下の化学成分を満たす炭素鋼 C:0.15%以下, Mn:0.60%以下, P:0.05%以下, S:0.05%以下 寸法: 31mm × 40mm × 100mm(外形) 板部品 板厚t=3.2mm ボルト用孔1-φ13mm パイプ部品 外径 φ18mm 板厚t=2mm 表面処理: Ep-Fe/Zn8/CM2 C(JIS H 8610及びJIS H 8625)</p> <p>2) 接合具 柱側^{*2}: 「六角ボルトM12」^{*1} × 1本 「六角ナットM12」^{*1} × 1個 「角座金W4.5×40」^{*1} × 1個 横架材側: 「六角ボルトM12」^{*1} × 1本 「六角ナットM12」^{*1} × 1個 「角座金W4.5×40」^{*1} × 1個</p> <p>3) 軸組材料 柱材^{*2}: 105mm × 105mm × 600mm スギ 無等級材 含水率: 9.0~11.5% 全乾密度: 0.38~0.44g/cm³ 横架材: 105mm × 105mm × 1,000mm スギ 無等級材 含水率: 9.0~12.0% 全乾密度: 0.40~0.43g/cm³</p>
6. 試験条件等	試験体は接合部を実状に合わせた仕様としている。 接合金物の固定: 角座金W4.5×40及び六角ボルトM12・ナットM12を用いて繋結した。(締付トルク管理値: 20N·m) 試験体の固定: 柱芯より横架材両木口側に400mmの位置で角座金W4.5×40及びM12ボルト・M12ナットを用い、スペーサーを介して鉄骨架台に繋結した。(締付トルク管理値: 20N·m)
7. 試験結果	短期基準接合耐力 11.1 kN (詳細については接合部性能試験報告書に示す)
8. 試験場所	ハウスプラス確認検査株式会社 横浜第二試験所: 神奈川県横浜市鶴見区矢向1-1-1 10番
9. 試験実施日	平成31年1月25日
10. 試験実施担当者	ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 上杉 義則 道場 信義 千葉 博

この接合部性能試験成績証を転載するときは、必ず全文を記載してください。